

環境活動レポート

平成29年度

〈平成29年4月～平成30年3月〉

柏プラネット

(柏市廃棄物処理業協業組合)

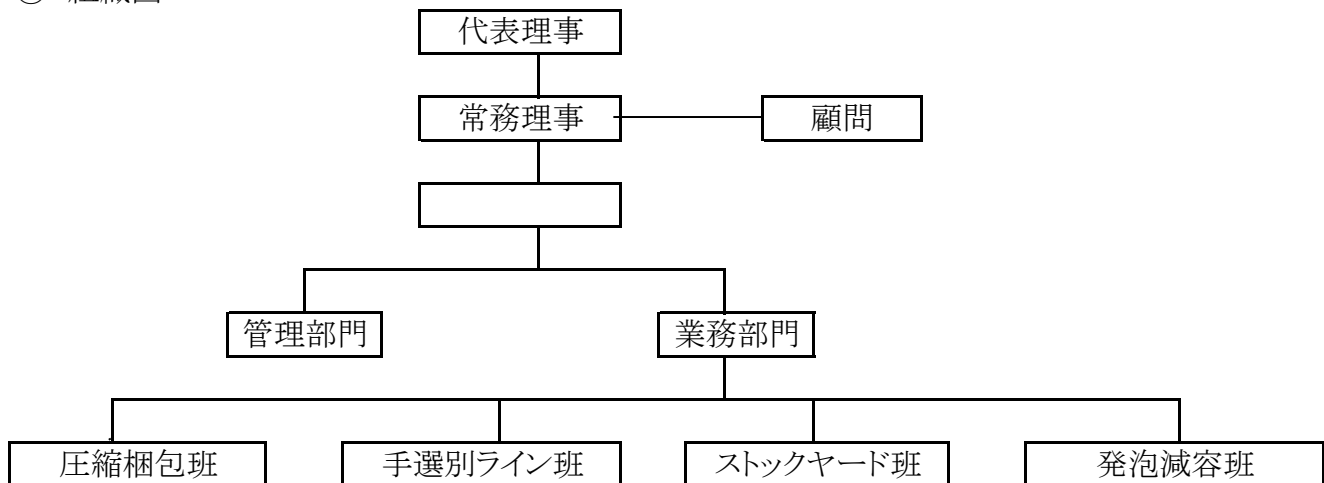
平成30年6月1日
代表理事 鈴木 隆

■ 1 組織の概要

(1) 柏プラネットの概要

- ① 組織の名称 柏市廃棄物処理業協業組合
- ② 所在地 〒277-0804
柏市新十番地7番地8
電話 04-7133-4501
- ③ 創立 平成7年3月
柏市一般廃棄物処理業協同組合設立認可
(千葉県知事:千葉県経指令第3号の13)・設立登記
柏市一般廃棄物処理業協同組合設立登記
- ④ 代表者 代表理事 鈴木 隆
- ⑤ 出資金(資本金) 300万円
- ⑥ 売上金 25,909万円(平成29年度)
- ⑦ 従業員 43人

⑧ 組織図



- ⑨ 敷地面積 7,480㎡
- ⑩ 工場面積 1,227㎡
- ⑪ 会社履歴 平成7年4月 協同組合事業開始
平成11年11月 組織変更認可(関東運輸局 関自振第4069号)
柏市一般廃棄物処理業協同組合 →
柏市廃棄物処理業協業組合
平成13年2月 新工場竣工移転
4月 圧縮梱包事業開始(柏市委託事業)

⑫ 事業の目的

・容器包装プラスチック類の圧縮保管事業、発泡スチロールの減容固件事業、ペットボトル梱包事業等の活動により、再資源化用の原料を製品化することを目的とする。

⑬ 事業の概要

・容器包装プラスチック類の選別・加工に関する事業全般

(2) 許可の内容

一般廃棄物処理施設

・許可年月日 …… 平成12年7月24日(第12-4号)

- ・事業の区分 …… ごみ処理施設(選別、圧縮、梱包施設)
- ・一般廃棄物の種類 …… 廃プラスチック類

(3) 施設及び処理の状況

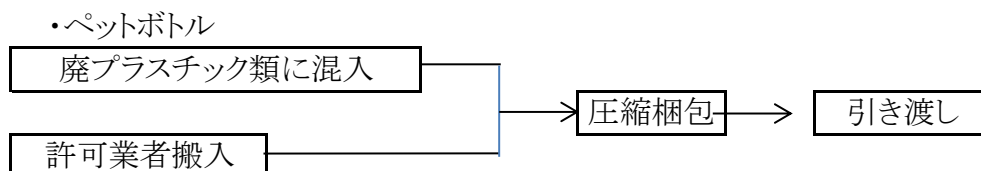
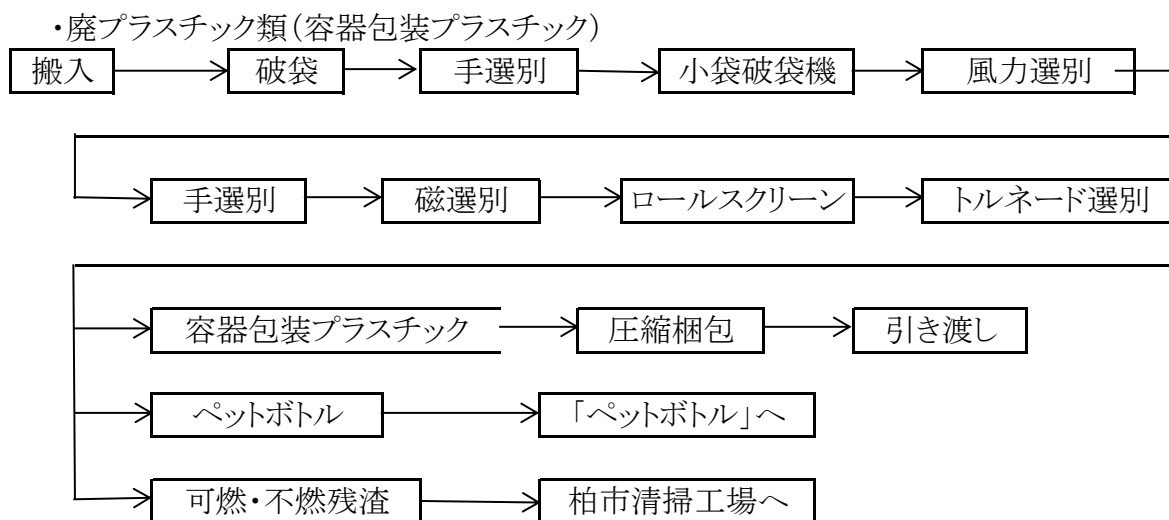
① 運搬車輛

- ・柏830-5301
 車輛形式 : 塵芥車(パッカー)
 最大積載量 : 1.55t
 運搬品目 : 廃プラスチック類
 環境保全対策: なし
- ・柏830-5302
 車輛形式 : 塵芥車(パッカー)
 最大積載量 : 1.55t
 運搬品目 : 廃プラスチック類
 環境保全対策: なし
- ・柏830-5303
 車輛形式 : 塵芥車(パッカー)
 最大積載量 : 5.70t
 運搬品目 : 廃プラスチック類
 環境保全対策: なし

② 設備処理能力

- ・容器包装プラスチック類の選別、圧縮、梱包 32t/日
- ・発泡スチロール減容、固化 0.8t/日

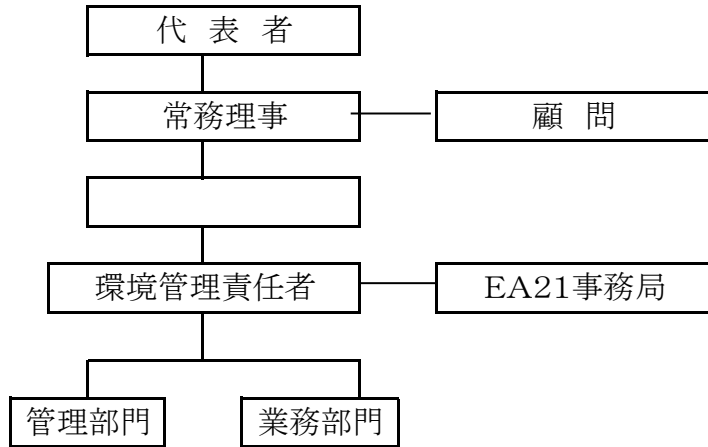
③ 事業所の処理工程図・最終処分までの処理工程(フロー)



■2 環境管理体制と認証・登録の対象範囲

(1)環境管理体制

① 組織図



② 代表者

氏名 代表理事 鈴木 隆

③ 環境管理責任者

氏名 常務理事 大竹 正 祥
連絡先 〒277-0804 柏市新十余二7番地8
電話 04-7133-4501
FAX 04-7132-0255
E-mail ootake@k-planet.org

(2)認証・登録の対象範囲

- ①認証・登録番号 0000031
- ②認証・登録年月日 2004/11/15
- ③更新・中間審査時期変更後の年月日 2017/09/01
- ④認証・登録事業所名 柏プラネット(柏市廃棄物処理業協業組合)
- ⑤対象事業所名 事務所・工場
- ⑥所在地 千葉県柏市新十余二7番地8
- ⑦事業活動内容 容器包装プラスチック類の選別・加工に関すること

■3 環境方針

< 環境方針 >

1. 基本理念

容器包装リサイクル法に則った容器包装プラスチック類の選別、圧縮及び梱包を担っている柏プラネットは、プラスチックのリサイクルを通して、リサイクルが環境に与える影響を認識し、環境負荷軽減並びに環境保全の促進に注力し、地球温暖化対策や資源循環型社会の構築に貢献していきます。

2. 環境方針

柏プラネットの環境経営システムの運営にあたっては、次の活動を自主的かつ積極的に推進していきます。

- (1) 柏プラネットの事業活動が、環境に与える影響を的確に捉え、環境に配慮した事業を推進するとともに環境経営システムの継続的改善を図ります。
- (2) 柏プラネットの事業活動に関わる環境関連法規及び柏プラネットが同意するその他の要求事項を遵守します。
- (3) 柏プラネットの事業活動を推進することにより、以下の項目を重点テーマとして取り組みます。
 - ①電力・自動車燃料消費に伴う二酸化炭素排出量の削減
 - ②分別排出の徹底等による廃棄物排出量の削減
 - ③水資源の効率的活用による総排水量の削減
 - ④グリーン製品の購入
 - ⑤資源循環型社会への貢献
 - ⑥工場内の清潔保持
- (4) 柏プラネットの全従業員が本方針を周知し、その達成に努めます。
- (5) 本方針は、ホームページで一般に公開します。

平成29年 4月 1日

代表理事



■4 環境目標

	目標項目	基準年 (28年度) 実績	単位	29年度		30年度		31年度		
				目標値	増減	目標値	増減	目標値	増減	
全社	全社二酸化炭素の削減	87,070	kg	86,200	1.0%	85,329	2.0%	84,458	3.0%	
管理事務所	管理事務所電力の節減	動力	5,285	kWh	5,259	0.5%	5,179	2.0%	5,126	3.0%
		電灯	11,027	kWh	10,916	1.0%	10,806	2.0%	10,696	3.0%
	見学者室電力の節減	動力	1,131	kWh	1,120	1.0%	1,108	2.0%	1,097	3.0%
		電灯	1,253	kWh	1,240	1.0%	1,228	2.0%	1,215	3.0%
	管理事務所専用車の燃料の節減 (ガソリン)	416	ℓ	412	1.0%	408	2.0%	404	3.0%	
	管理事務所ガスの節減 (LP G)	2	m ³	-	節減の実 施	-	節減の 実施	-	節減の 実施	
	廃棄物の削減	920	kg	911	1.0%	902	2.0%	892	3.0%	
	節水(上水)	542	m ³	537	1.0%	531	2.0%	526	3.0%	
	コピー用紙の節約	33,443	枚	33,109	1.0%	32,774	2.0%	32,440	3.0%	
	エコマーク・グリーン商品の 購入の推進	-	-	-	必要の都 度	-	必要の 都度	-	必要の 都度	
	分別排出のPRの徹底 (リサイクル率向上への取組)	-	-	-	積極的PR	-	積極的 PR	-	積極的 PR	
	見学者への積極的な対応	-	-	-	見学者へPR	-	見学者へ PR	-	見学者へ PR	
	啓蒙活動(ノーカーデーの実施)	-	-	-	実施	-	実施	-	実施	
工場	工場二酸化炭素の削減	82,241	kg	81,419	1.0%	80,596	2.0%	79,774	3.0%	
	圧縮保管施設電力の節減 (ヤード側休憩所を含む)	258,377	kWh	255,793	1.0%	253,209	2.0%	250,626	3.0%	
	北事務所電力の節減 (東屋側2ヶ所休憩所を 含む)	動力	2,301	kWh	2,278	1.0%	2,255	2.0%	2,232	3.0%
		電灯	15,040	kWh	14,890	1.0%	14,739	2.0%	14,589	3.0%
	テント倉庫電力の節減	動力	645	kWh	639	1.0%	632	2.0%	626	3.0%
		電灯	2,662	kWh	2,635	1.0%	2,609	2.0%	2,582	3.0%
	作業車燃料の節減(軽油)	13,441	ℓ	13,307	1.0%	13,173	2.0%	13,038	3.0%	
	作業車燃料の節減(CNG)	-	N ³	-		-		-		
	北事務所ガスの節減(LPG)	60	m ³	59	1.0%	59	2.0%	58	3.0%	
節水(地下水)	282	m ³	279	1.0%	276	2.0%	274	3.0%		
工場内外の清潔保持	-	-	-	実施	-	実施	-	実施		

■5 主な環境活動計画

方針	環境目標	取り組み(活動)
二酸化炭素排出量削減	電力使用量の削減 (省エネ等への取組)	照明灯のこまめな節電
		使用していない機器類の節電
		炎の出しすぎ防止
		冷房28度以上、暖房20度以下
		クールビズ、ウォームビズ運動の実施
		省エネ対応の照明施設の設置(LED等)
	自動車燃料の削減(省エネ等への取組)	エコドライブの実施 (来客にも協力を要請・管理用車輛、通勤車輛への指導)
		ノーカーデーの実施(「徒歩」「自転車・バイク」「私用車」に区分し、通勤手段を確認)
		自動車点検の強化
廃棄物削減排出	廃棄物排出量の削減(リサイクル等への取組)	管理事務所のゴミの分別
		コピー用紙の節減他
総排水量削減	総排水量の削減(節水への取組)	蛇口の点検・水漏れの防止
		洗車時の水の出し過ぎ防止
グリーン購入	グリーンマーク・エコマーク製品の購入 (グリーン購入率向上への取組)	グリーンマーク・エコマーク製品及び詰替可能製品を優先的に購入
資源循環型社会への貢献	分別排出のPR徹底(リサイクル率向上への取組)	リサイクル率向上に向け、市民に対して分別排出のPR徹底を柏市に働きかける(市民意識改革の推進)
	見学者への積極的な対応(3R向上への取組)	柏市へ施設見学者受入れ誘致のために積極的な対応(インターネット・広報誌等によるPR、町会・自治会等へのPR)を要請 柏プラネット見学者への積極的対応(誘致、分別、3RのPR)を行う
工場内の清潔保持	工場内の清潔保持(環境美化等への取組、4項目の取組)	敷地内の清掃、工場内の床清掃を毎週火曜日に実施
		管理事務所の床、机等の清掃を毎週金曜日に実施。また、各施設のトイレ清掃を火曜日に実施。
		工場敷地内の草刈りを適宜実施。また、周辺道路の歩道部分において、不法投棄ゴミの回収を随時実施。
		随時、樹木の剪定及び最小限の薬剤散布及び管理事務所周辺への鉢花の設置

■6 環境目標と実績

(1) 環境への負荷の状況

環境への負荷		単位	平成29年度	平成30年度	平成31年度
温室効果ガス 排出量	二酸化炭素	kg-CO ₂	85,395		
		kg-CO ₂			
受託した一般 廃棄物の処理 量	収集運搬量	t	5,336		
	中間処理量	t	5,336		
	うち再資源化等量	t	5,336		
	最終処分量	t	0		
	中間処理後の一廃の処分量	t	5,286		
	うち中間処理後の一廃の再資源化等量	t	5,286		
廃棄物排出量 及び廃棄物最 終処理量	一般廃棄物	再生利用	t	0.380	
		熱回収	t	0.770	
		最終処分量	t	0	
	産業廃棄物	再生利用	t	—	
		熱回収	t	—	
		最終処分量	t	—	
総排水量	公共用水域	m ³	0		
	下水道	m ³	809		
水使用量	上水	m ³	508		
	工業用水	m ³	0		
	地下水	m ³	301		
化学物質使用量		kg			
		kg			
		kg			
エネルギー使用 量	購入電力(新エネルギーを除く)	MJ	2,865,705		
	化石燃料	MJ	545,305		
	新エネルギー	MJ	0		
	その他	MJ	0		
物質使用量	資源使用量	t	5,336		
	循環資源使用量	t	0		
サイト内で循環 的利用を行って いる物質等	利用された物質	t	—	—	—
	水の利用量	m ³	—	—	—

(2) 環境目標とその実績

環境目標		単位	平成28年度	平成29年度	比較 %	評価	
			基準年度	実績			
二酸化炭素排出量削減	電力使用量の削減	東京電力	kWh	5,691	5,423	-4.7	日頃から電力縮減施策に取り組み、一定の削減努力の成果はあった。今後も更なる削減を目指していく。
			kg-CO2	2,846	2,712		
	荏原環境プラント	kWh	292,030	286,104	-2.0		
		kg-CO2	47,601	46,635			
		kg-CO2	50,447	49,347	-2.2		
	自動車燃料削減	ガソリンの削減	ℓ	416	336	-19.2	
		軽油の削減	ℓ	13,441	13,259	-1.4	取扱量の減少に伴い重機の稼働時間が微減したため、燃料の使用量は減少したと思われる。
		CNGの削減	Nm ³	-	-	-	-
		kg-CO2	36,241	35,576	-1.8	ガソリン車1台を廃車したことや重機稼働の減少などにより、CO2の排出量が減少したと思われる。今後も、エコドライブなどを推進し、ガソリン、軽油の使用量の縮減に努めていきたい。	
	プロパンガス(LPG)	kg	128.0	157.0	23.6	冬季のシャワー使用時間の増加が原因と考えられるため、今後新たな削減策に取り組んでいく。	
		kg-CO2	382	472			
	二酸化炭素総排出量	削減率	基準年度	基準年度比-1.92%	全体としては、電力のCO2削減が大きく影響した。今後もこれまでの取り組みを推進していくとともに、新たな削減についても積極的に取り組んでいく。		
kg-CO2		87,070	85,395				
廃棄物排出量の削減	削減率	基準年度	基準年度比-7.3%	プラスチックごみの発生抑制と新聞購読数の削減により、廃棄物の縮減が達成できた。今後もより一層の縮減に努めていく。			
	t	1.24	1.15				
総排水量の削減	削減率	基準年度	基準年度比-1.8%	水道使用に関して縮減の啓発活動の結果、基準年数値を若干削減できた。今後は、より一層の縮減を継続していく。			
	m ³	824	809				
グリーン購入	グリーン・エコマーク製品の購入	使用率	基準年度	基準年度比	事務用品、消耗品等の購入にあたっては、今後も積極的にグリーン・エコマーク製品の購入する。		
		%	継続	継続			
循環型社会への貢献	分別排出のPR徹底(リサイクル率の向上)	市に働きかけて行く	継続	継続	柏市に対し、市民の分別徹底に向けた啓発の推進を継続して依頼していく。		
	見学者への積極的な対応	人	287	226	見学者数は基準年度と比較して減少していることから、今後は市に対し積極的に見学希望者の誘致を依頼していく。		
工場内清掃保持	工場内の清潔保持	4項目の取組	継続	継続	工場内の清掃保持は保たれており、目標は達成されている。		

※電力温室効果ガス排出係数は、各年度毎の環境省発表係数を使用し算定

東京電力の実排出係数t-co2/kwh H28年度0.000500(H28・12・27環境省公表)

荏原の実排出量係数t-co2/kwh H28年度0.000163(H28・12・27環境省公表)

(3) 廃棄物等の処理実績

①搬入量 平成29年度(29年4月1日～30年3月31日)

項 目	搬入量 t
容器包装プラスチック(柏市収集分)	5,232
ペットボトル	58
発泡スチロール	46
計	5,336

② 中間処理及び処理量 平成29年度(29年4月1日～30年3月31日)

中間処理項目	処理後の取扱	処理量 t
容器包装プラスチック圧縮梱包品 (柏市収集分)	マテリアルリサイクル (容り法/売却)	4,526
ペットボトル梱包品	再生原料 (売却)	58
発泡スチロールインゴット品	再生原料 (売却)	47
容器包装プラスチック残渣 (柏市収集分/金属類)	マテリアルリサイクル (委託)	20
容器包装プラスチック残渣 (柏市収集分)	焼却 (焼却/委託)	635
感染性廃棄物/特別管理産廃 (柏市収集分)	焼却 (特管物/委託)	—
計		5,286

(4) 地域融和(環境活動の紹介)

柏プラネットは、「見学者への積極的な対応」を環境方針の一つに掲げ、児童・生徒及び各地域のふるさと協議会を始め、町会・自治会の視察誘致を進めた結果、平成29年度の見学者は226人でした。

また、「十余二工業団地連絡協議会」の一員(事務局)として、工業団地内企業間の連絡調整や地元町会との定期的な打合せ等を通し、苦情や要望事項に対応する組織体制を設けています。

さらに、地元小学校が開催しているバザー等の出品提供して融和を図っている。その他には、柏市が主催するリサイクルフェアに毎年出店し、啓発活動をおこなっています。

■7 環境活動計画の取組結果とその評価、次年度の取組内容

(1) 主な環境活動計画の取組結果とその評価

「結果」：○80%～100% △51%～79% ×50%以下					
方針	環境目標	取組み	結果	次年度取組状況	
二酸化炭素排出量	電力使用量の削減 (省エネ等への取組)	照明灯の小まめな節電	○	継続	
		使用していない機器類の節電	○	継続	
		節電シールの貼付	○	継続	
		冷房28度以上、暖房20度以下	△	継続	真夏日や真冬日の実施は難しい
		クールビズ、ウオームビズ運動の実施	○	継続	
		省エネ対応の照明施設の設置(LED等)	○	継続	一部で設置した
	自動車燃料の削減	エコドライブの実施(来客にも協力を要請)	○	継続	
		ノーカーデーの実施(通勤手段の確認)	○	継続	
		自動車点検の強化	○	継続	
排出廃棄物	廃棄物排出量(リサイクル等への取組)	管理事務所のゴミの分別	○	継続	
		コピー用紙の節減他	○	継続	
量総削減排水	水使用量(節水への取組)	蛇口の点検・水漏れの防止	○	継続	
		上水・地下水の分流使用	○	継続	
グリーン購入	(グリーン購入への取組)	エコマーク・グリーンマーク製品及び詰替可能製品を優先的に購入	○	継続 継続	
会資への循環型社	(リサイクル率の向上への取組)	見学者への積極的な対応	○	継続	
		リサイクル率向上に向け、市民に分別排出のPR徹底を柏市に働きかける	○	継続	
工場内の清潔保持	(環境美化等への取組)	敷地内の清掃、工場内の床清掃を毎週火曜日に実施	○	継続	
		管理事務所の床、机等の清掃を毎週金曜日に実施	○	継続	
		草刈りを適宜実施	○	継続	
		樹木の剪定、薬剤散布及び管理事務所周辺への鉢花の設置	○	継続	

(2) 次年度の取り組み内容

次年度は、環境活動計画の周知徹底を図り、これまで以上に省エネ、リサイクルの推進等に取り組みます。特に、CO2の削減については環境活動では最重要事項となるため、前年に引き続き、電力使用量及び車両燃料の削減 や車両点検強化等に取り組みます。

■8 環境関連法規等への遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟等の有無

(1) 当組合に該当する環境関連法規は次のとおりです。

1、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」 2、「フロン排出抑制法」 3、「オフロード法」 4、「水質汚濁防止法」5、「振動規制法」 6、「騒音規制法」 7、「悪臭防止法」 8、「柏都市計画特定下水道条例」9、「消防法」 10、「計量法」 11、「電気事業法」 12、「労働安全衛生法」 13、「道路運送車両法」 14、「貨物自動車運送事業法」 15、「道路交通法」 16、「柏市環境保全条例」17、「特定家庭用機器商品化法」 18、「自動車リサイクル法」 19、「NOx・PM法」 20、「千葉県ディーゼル条例」21、「グリーン購入法」 22「小型家電リサイクル法」

(2) 違反、訴訟等の有無

平成29年4月1日及び平成30年3月31日に遵守状況について確認を行いましたが、環境関連法規への違反はありません。また、関係当局より違反等の指摘は、過去4ヶ年ありません。

■9 代表による全体評価と見直しの結果

エコアクション21の取り組みも14年目を迎え、全従業員の環境活動への姿勢や行動において、環境意識が醸成されております。

今後は、より一層環境活動の取り組んでいくことを目指し、工場従業員並びに事務所職員に対して、より一層、徹底した環境目標の周知及び環境活動全般に対し、積極的なサポートを実施してまいります。

次に、環境目標の実績としては、一部に目標数値に達成していないものがありましたが、その他大部分については目標を達成しております。なお、未達成の事案に関しては、現状把握を実施することで、どこに問題が発生しているのか原因究明を実施し、その後、対象事案について詳細な内容検討を行うこととし、その結果により、適切な対応処置が実施され、目標達成できるよう努めてまいります。